

Rotary Club of AMA weekly report.



2017～2018 年度
国際ロータリーテーマ

ロータリー
変化をもたらす

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



2017～2018年度
RI 会長 イアン・ライズリー
第2760地区ガバナー 神野 重行
会長 立松 絹久
副会長 山田 尊久
幹事 田邊 正紀

例会日 毎週月曜
例会場 名鉄グランドホテル

【会報委員会】
委員長 北澤 英一・山田 広明
後藤 雅光・木下 章吉
光岡 朗・山田 幸治

2018年1月29日（晴れ） 第3週 第2221回例会

Song ”我等の生業”
Visitor 山本康裕君（名古屋東山RC）

Attendance

会員	79名	欠席	10名	出席率	84.62%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time 立松絹久 会長



皆様、こんにちは。ビジターの皆様、ようこそあまRCの例会にお越しくださいました。ごゆっくりお過ごしください。

毎日とても寒い日が続いておりますので体調には充分ご留意いただけたらと思います。現在、光岡先生も入院していらっしゃる早くお元気になっていただけたらと思っています。

本日の例会は、クラブアッセンブリーです。今年度上半期を終え、各委員会の現状と後半に向けての抱負及び事業の計画をご報告いただきます。残された期間を有意義にしていきたいと思っています。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。また、来月には田中正博職業奉仕委員長主催の委員会事業がございます。とても興味深い事業になる

とおもいますので、皆様のご参加をよろしくお願いします。相変わらず会員拡大ですが、次週は後藤袈裟美先輩のご息にご入会いただきます。とても有り難いことだと思っております。会員増強委員長を中心に、ますますの会員増強を推進したいと思っておりますので皆様のご協力をよろしくお願いします。

今日の記念日情報ですが、1957年（昭和32年）の今日、日本の南極観測隊が南極・オングル島への上陸に成功し昭和基地を開設した日だそうです。この年から翌年にかけては「国際地球観測年」で南極大陸には日本をはじめ12か国による観測網が敷かれたとのことです。

これから半年、まだまだ皆様にはお世話になりますが何卒よろしくお願いします。簡単ではございますが、これを持ちまして会長挨拶とさせていただきます。有り難うございました。

Today	2月 5日（第2222回）
担当	児玉憲之 プログラム委員長
演題	卓話「パーキンソン病研究の現在」 京都大学霊長類研究所 副所長 医学博士 高田 昌彦氏
Next Week	2月10日（第2223回）
担当	立松絹久 会長
演題	西尾張分区IM（ホスト：尾張中央RC） 於：名鉄ニューグランドホテル7F (2/19例会振替)

Secretary Report

田邊正紀 幹事

- 1 ロータリーレートが2月1日より1ドル110円（現行114円）に変更となります。
- 2 西尾張分区IM開始時間のお知らせ
第2部式典が16:00点鐘となります。
- 3 第19回西尾張分区RC美術展のご案内
日時 3月20日（火）13:00～25日（日）16:00
場所 稲沢市荻須記念美術館 第1・2室
※1人3点以内。
- 4 第8回定例理事会のご案内
日時 2月5日（月）18:00
場所 元海

ニコボックス

ご投函有り難うございます

立松絹久 会長

本日はクラブアッセンブリーです。各委員長の皆様、
よろしくお願いします。

山田尊久 副会長

本日の委員会中間報告、各委員長さん、よろしくお願いいたします。

臼井会場委員長、ロータリーソング四つのテストの譜面、メール有り難う。毎回の例会進行表も助かります。

田邊正紀 幹事

本日はクラブアッセンブリーです。各委員長様、発表
よろしくお願いします。

山本君、金曜日はお取り計らい有り難うございました。

児玉憲之君

上半期ニコボックス委員会賞をいただきました。有り
難うございました。

栗木和夫君

上半期ニコボックス委員長賞を頂き。

前田重廣君

先日、ニコボックス賞を戴き有り難う。

寒い毎日ですね。インフルエンザには特に注意しよう。

山田幸治君

100観音や四国88ヶ所を巡礼した頃が懐かしいです。
まだ50から60代になる頃です。

青本道春君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

西川広樹君

今年初めての出席です。

横井久雄君

寒さが続く中、一句。「雪ふるも 梅のつぼみが 春
を待つ」

稲垣秀樹君

北島君、写真を有り難うございました。

板津和博君

ニコボックス委員会のみなさま、ご苦労様です。

伊藤英毅君

今のところ、インフルエンザも受け取ることなく、無
事に1日1日を過ごしています。合掌。

加藤憲治君

昨日、第4回「あいさいフェスティバル」無事終了し
ました。

川口信義君

皆さん、お寒いですね。元気を出しましょう。

黒川元則君

本日クラブアッセンブリー、よろしくお願いいたします。

黒野晃太郎君

増強分科会IDM、雪の中決行。楽しかった。

宮下忠克君

社員旅行で長崎軍艦島へ行って来ました。昭和30年代
を思い出しました。

水野 真君

雪害お見舞い申し上げます。

水谷安紀君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

中澤浩一君

寒波の中、相変わらずゴルフに奮闘していますが、ス
コアはいっこうに向上しません。

田中正博君

今日はクラブアッセンブリーです。職業奉仕委員会報
告させていただきます。よろしく！

藤田隆志君、神野恭寿君、黒野晃太郎君、大西晃弘君

会員増強ミニIDMを実施しました。

合 計 44,000円

ク ラ ブ ア ッ セ ン ブ リ ー

会計 栗木和夫君

代読 田邊正紀君

上半期、クラブ行事が多々ありましたが、予算に準じた運営が行われました。ニコボックス委員会の皆様には、投函を則していただく為の策略を講じていただき、半期予算の10%以上オーバーしています。有り難うございます。後半も問題なく推移すると思います。

職業奉仕委員長 田中正博君



上半期の事業報告でございますが、9月5日の例会におきまして、当クラブの誇るご3方の弁護士先生が弁護士の仕事の特徴を3様にお話をいただき、その後パネルディスカッション

で「裁判員裁判」について、「チカン」について、「良い弁護士の見つけ方」についてそれぞれの考え方を協議討論していただきました。皆さんから大変興味深く良い企画であったと、お声をいただきました。

下半期の計画といたしまして、企業の事業所や施設見学を行なうことになっています。今年度は、あいち科学技術総合センター（刈谷市）を見学することを計画しています。いろいろの業種の研究を行っています。是非多数の方にご出席していただけますようお願い申し上げます

社会奉仕委員長 中西 巧君

代読 副委員長 吉田 勤君



社会奉仕委員会では上半期に尾張西部生態系ネットワーク協議会加盟を検討し、理事会にて承認をいただきました。

下半期では同協議会の参加手続きを進め、具体的な支

援活動を模索していきたいと思います。引き続き御理解と御協力をお願い致します。

環境保全委員長 大西晃弘君



環境保全委員会の活動と致しまして、上半期は9月11日に蟹江町学戸ホテルの会の牧田日出男会長に「ホテルを通じて実践する地域の環境教育」というテーマで卓話を実施してい

たきました。下期につきましては2月4日（日）「クリーンコミュニケーション大江&蟹江川」に参加、また「あま市530運動」にも参加を予定しております。クリーンコミュニケーション大江&蟹江川につきましては20名もの会員の皆様にご参加いただく予定です。今後とも環境保全委員会の活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域社会委員長 稲垣秀樹君



地域社会委員会は、地域社会と密接な関係を構築しながら、ロータリー活動の啓蒙をしていくことと認識しております。今期は、2月4日地域清掃活動に参加すること以外、活動はでき

ておりません。下半期は、地域の災害・防災・防犯などに対する意識を深めることができるよう、取り組んでいくことその他、地域内の高齢者・障害者の施設または団体への訪問・寄付を計画しております。

社会奉仕委員会や環境保全委員会との連携を図りながら、推進していきたいと考えております。

青少年奉仕委員会 板津和博君



上半期を終えて地域内の青少年の活動として、海部地区子ども会スポーツ大会・大治ちびっこ農園・尾西地区地域協働生徒指導・ボーイスカウトなどの青少年育成事業に協賛させていた

きました。本年度の目標の一つとしてあまロータリーと

しての支援活動がどのように活かされているかが、会員の皆様に伝わるようにとすることで、上半期は愛知県立稲沢高等学校の宇佐美校長先生に卓話をしていただき、後期にはRYLAセミナー参加者と、新規事業のハッピートークアカデミー協会の理事の方をお招きして卓話を予定しております。また上半期には、モンゴル留学生の受入れが出来て大変有意義な経験をさせていただき、今後のロータリー活動に活かしていきたいと思います。今後も青少年奉仕活動やロータリー活動をしっかりと学んでいきたいと思っておりますので、どうかご指導の程よろしくお願い致します。

国際奉仕委員長 藤田隆志君



入にも関わらせて頂きました。

下半期には、5月9日に汐止RCの創立周年記念式典、6月23日からトロントでの国際大会がございます。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

上半期同様に、皆様方のお力添えのもと、何とか遂行して参りたいと思います。引き続き、宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団副委員長 山田幹夫君



冒頭に、昨年10月に急逝されました、岩島ロータリー財団委員長のご冥福をお祈り申し上げます。

11月の財団月間において例会を担当し、地区財団会計長の神谷研氏から財団に関する資金面のお話を頂き、クラブフォーラムを開催しました。また、本年上半期においては例年にも増して大変多くの17名の方よりご寄付を賜りました。これも故岩島委員長の功績と評価をすると共に、皆様のご協力に感謝をします。

米山奨学委員長 高山 敏君



米山奨学委員長の高山敏です。今年度も沢山のご寄付を賜り有り難うございます。今日現在で7名の方に米山功労者になって頂き感謝申し上げます

今回は米山奨学生・ジョン・ジョンウンさんのお世話をさせて頂いておりますが、今までに参加された行事として、蟹江で開催されたお祭りに浴衣で参加され、又渡辺会員に飛島村の盆踊りに招待されました。日本の文化について少しは理解されたと思います。

そして地区大会ではRI会長代理の通訳さらにアテンドも立派にやりとげました。最後に北島カウンセラーのめんどみの良さと責任感の強さに感謝申し上げます。

クラブ戦略委員長 栗木和夫君

代読 田邊正紀君

RI規定審議会によりRI規定の見直しにより、クラブの裁量権の大幅拡大が認められ、クラブの方向性を自ら決定することが促されている。また、地区からも「クラブ中期計画策定のためのクラブ戦略委員会」の設置が要請された。これを受けて、当クラブは委員10名を選出し、すでに3回の会議を行った。クラブフォーラムを近日中に行う予定です。

クラブ奉仕委員長 黒川元則君



会長方針「自己を研鑽し、ロータリーの仲間を増やそう！」を基に、13委員会も日々楽しい例会、クラブ運営になる様心掛け遂行して頂いて感謝しております。下半期は50周年に向け、

特に会員増強にあまRCの品位と伝統を大切にしつつ、より一層の力を入れて行きたいと思っております。皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

出席委員長 紅谷幸政君



ます。

上半期の出席状況は、ホームクラブ出席者は概ね82～83%でした。例年と殆ど変わりがありません。メイクアップが続く会員には声かけをして、ホームクラブ出席を促すようにいたします。

職業分類委員長 加藤憲治君



と協力し合って増強を図りたい。また、職業分類の変更希望の方は、遠慮なく申し出てください。理事会の承認を得て決定します。

創立50周年を迎え、新入会員の増強が緊急の課題となっております。職業分類委員会として、新会員については推薦者の意向を大切に、そして未充填の分類を埋めるべく、関係委員会

会員選考委員長 伊藤英毅君



おります。話し合いの場を作って、新たな候補者を挙げて頂くようにして下さい。選考委員会がてんてこ舞いになるように宜しくお願いします。

立松年度も早や半期が過ぎました。増強委員長の伊藤正征委員長も頑張っていると思いますが、今のところ1名の入会者のみです。あと3～4名の候補者がお見えになると聞いて

会員増強委員長 伊藤正征君

昨年の8月7日のクラブフォーラムより、参加者51名の前で報告は「50周年に向けて増員目標21名100名体制にて周年を祝う」を立松会長と目標を掲げ、チーム編成、各チームによりIDMの開催を促しました。IDMを通す意味としては「ベテラン会員と若手会員との親睦を図り、より深



いております。

現在の結果は、一名。入会は11月6日入会。神戸さん。2月5日入会予定後藤裕一さん。現在の候補者としてワイン会、声掛け活動にて、皮膚泌尿科の佐井さん。これから更なるアクションに努めて行きます。

前回のクラブフォーラムでの締めと同じではありますが、今後もIDMの開催、誰かがやるだろう会員増強ではなく、全員参加型の会員増強。誰でも良い会員増強でもなく、会員個人的主幹からの厳しい審査の踏まえ、あまRCに相応しいご縁をどうぞ宜しくお願い致しまして、上半期中間報告とさせていただきます。

ロータリー情報委員長 栗木和夫君

代読 東海広光君



に勉強をしていただきました。その後懇親会を20余名の方に参加していただき、友情を深めました。

新会員予定者の入会に際し、事業所訪問をしてロータリアンとしての心構え・例会出席・入会金・年会費等を説明して、入会意識確認をしました。また新会員研修会においては、スポン

会報委員長 北澤英一君



上半期は、皆様から記事のご提供をいただく等ご協力もあり、充実した会報づくりをさせていただく事ができました。また、委員会メンバーの皆様からは運営についてご

意見、ご指導をいただき、円滑な活動をさせていただくことができました。残り5か月、50周年に向けての活動方針のもとさらに努力してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

親睦活動委員長 北島奈穂子君



親睦活動委員長の北島でございます。これまでの上半期4つの事業を行いました。全ての事業を終えることができましたのは、親睦活動委員会メンバーはもとより、臼井会場委員長をはじめとする会場委員会の皆様、全ての会員の皆様、ご家族様そして名鉄グランドホテルの皆様のご理解・ご協力を賜りました事に尽き、心より感謝申し上げます。

1. 昨年10月4日（水）「徳川園でのお月見夜間友愛例会」には会員ご家族様の方にご参加頂き、天候にも恵まれ、名月を鑑賞することが出来ました。ご参加頂きました皆様有り難うございました。
2. 昨年12月16日（土）年末家族会には196名の方にご参加を頂き、感謝申し上げます。親睦活動委員会のメンバーの皆様には、景品買出しから搬入、夜まで準備。そして、臼井会場委員長をはじめとする会場委員会の皆様にも当日多大なご協力を頂き有難うございました。そして抽選会、100本近い景品を出させて頂く事が出来たのは、13委員会の委員長様方・理事会役員の皆様のご厚意により大変大変多額にご協力を賜りました事、心より御礼申し上げます。このようなことは初めての事とはつゆ知らず、申し訳ありませんでした。しかし、手配頂き、協力賜りました全ての方に感謝申し上げます。会場外の子供縁日では子供たちが楽しく遊び、とても楽しかったとの話を聞くことが出来ました事で、家族会として成功と思っております。子供縁日にご協力いただきました多数の皆様、有難うございました。
3. 続いて、1月9日新春夜間友愛例会、中RCの櫻川直太朗さんの古典芸能でる幫間芸を手配くださいました。児玉プログラム委員長有難うございました。
4. 4つ目、年男放談「山田幸治さん、藤田淳士さん、前田由幸さん」。そして風邪などに備えスタンバイ頂いておりました伊藤正征さん、有難うございました。

上半期親睦活動事業に関し、全ての事にあまRC会員の皆様全員に感謝申し上げます。次の春の家族会に向け、現在準備しております。神戸PDGが生前、家族会でBBQをしたいと聞いておりました。そして小さいお子様が参加しやすい様、南知多ビーチランドに行くため、親睦活動委員会総力を上げて準備しておりますので、皆様のご参加心よりお待ちしております。

本当に未熟な私を支えて下さった皆様有難うございました。下半期も親睦活動委員会、尽力をもって挑みますので、変わらぬご協力賜ります様お願い申し上げます。

ニコボックス委員長 横井久雄君



ニコボックス金額計画を300万円とし、どうしたら達成できるかを考えました。

1. まず投函しやすい様ヒントの提供を重要視、実行に移しました。委員会メンバーのPRから始め、クラブ例会卓話内容の表示、季節ごとの話題を印刷し机の上に並べ投函しやすい様にしました。
2. 笑顔で例会に「ようこそ」の声かけに努め、投函しなくなる様な雰囲気づくりに心掛けました。
3. ニコボックス賞を3名選定し敬意を払い全員の意識向上に努めました。

結果、上半期1,698,000円の寄付を快くいただきました。反省・例会の都合上、せっかくの投函内容を発表できない事があり皆様に陳謝致します。

雑誌委員長 神田康史君



雑誌委員会は、雑誌「ロータリーの友」についての会員の関心を高め、各委員会活動や会員活動に有益な情報提供が活動趣旨であると考えています。上記を踏まえて以下の事業計画を企画した。

1. 雑誌「ロータリーの友」、「ガバナー月信」の配布をする。

2. 各会員に内容・情報等の紹介をする。
3. 会員の投稿を奨励し、「ロータリーの友」等に掲載された折、例会にて手短に紹介する。

【計画実施状況】

1. 平成29年4月22日、地区研修・協議会第三分科会に出席し、事前に雑誌委員長としての研修を受けました。
2. 計画1の「ロータリーの友」「ガバナー月信」等の配布については、定期的に実施しております。

計画2及び3については、活動として不十分な側面があり、今後更に会員に対し雑誌への投稿等を働きかけていきたいと思っております。

プログラム委員長 児玉憲之君



上半期が終わり、会長方針である「自己を研鑽し、ロータリーの仲間を増やそう」をテーマに、地区からは危機管理委員会委員長に卓話をいただきました、また、海部エリカからは地域に根差して活動をされています、稲沢東高等学校校長先生より貴重な報告を拝聴できました。そして芸能関係では、放送関係者のさくち教児さんから大変面白いお話をしていただきました。

下半期は、京都大学霊長類研究所の教授によるパーキンソン病、愛西市観光大使による講談、元熱田区長による名古屋市政と熱田神宮について、などの幅広いジャンルから有意義なプログラム作りに配慮して計画をしております。また、上半期に卓話をいただきました各委員会・委員の皆様には素晴らしいお話をしていただきましたこと、この紙面をお借りしまして熱く御礼申し上げます。

広報委員長 青本道春君



1. あまRCの帽子をつくりボタンにて会員全員で、国際広報活動（ボタンのTVで全国放映）をした。
2. モンゴルの子供6人のショートステイの様子、蟹江中学での交流、蟹江

町長との会見に中日新聞（翌日の尾張版に載る）とクローバTV（翌日に数回放映）に来てもらい、外部に向けあまRC広報活動を行う。また、ロータリーメンバー6家族の協力により日本の文化を味わってもらい、その様子をTVにきてもらった。

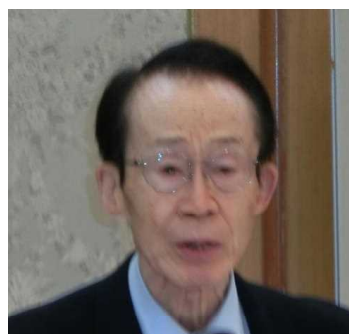
3. 年末家族会にクローバTVにボランティアで来てもらい、モンゴルの子供達とその家族、あまロータリー家族との国際交流風景を撮影してもらう（今年の記録DVDに残す予定）

会場委員長 臼井幹裕君



会員の皆様には、日頃から、例会の運営にご協力をいただき有り難うございます。会場委員会は、各委員の協力でお月見例会・汐止RC歓迎夜間例会・年末家族会などのイベントも何とか乗り越え、例会場の設営と準備を概ね滞りなく行うことができます。本年度の新しい試みとして、多国籍料理を提供することとし、9月11日にタイ料理を提供しました。いかがでしたでしょうか。下半期の3月及び5月に多国籍料理を提供する予定です。委員一同、心地よい例会を目指して一致協力して頑張る参ります。どうかよろしくお願い申し上げます。

保健委員長 藤田淳士君



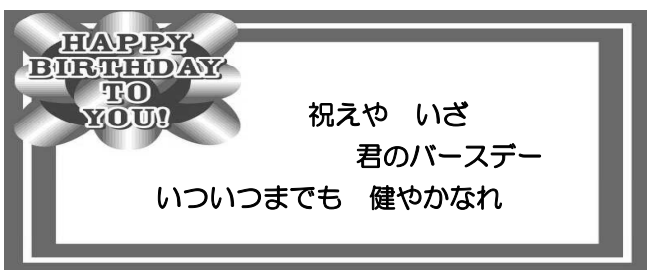
クラブ計画書に述べられているよう実行しております。上半期の卓話では、歯と健康について篠田耕伸先生から「はの衛生状態と人の健康状態」とは密接な関係があることを説明していただきました。

保健委員会では、平均寿命よりも健康寿命を延ばすことを目的としております。

親睦活動委員会

2月の誕生日のみなさん

会 員	誕生日	夫人&主人	誕生日
藤田 淳士	S.9.2.20	浅野加洋子	S.11.2.17
熊沢 登	S.11.2.5	田中沙代子	S.14.2.13
後藤 雅光	S.23.2.20	(清隆)	
山田 尊久	S.24.2.11	伊藤 雪江	S.23.2.6
高山 敏	S.28.2.3	(英毅)	
松井 英治	S.31.2.17	渡辺 福美	S.28.2.8
前田 由幸	S.33.2.8	(均)	
臼井 幹裕	S.38.2.23	敬称略	
清水 栄達	S.39.2.8		
大西 晃弘	S.42.2.15		



委 員 会 報 告

「フレーRC青少年ショートステイのご報告（前編）」

国際奉仕委員長 藤田隆志君

先月のモンゴル・フレーRC青少年短期ホームステイ受入事業のご報告をさせていただきます。少しバタバタしましたが、多くの会員の皆様方のご支援・ご活躍のお陰で、良い事業になったと思います。皆様、本当に有難うございました。今回、モンゴル側の窓口であるガラさんですが、何と平成29年秋の叙勲で、旭日小綬章を受章されました。功労概要は、『モンゴルにおける日本式教育普及および日本・モンゴル間の相互理解促進に寄与』です。日本での留学体験をもとに日本式の学校を（幼稚園から大学まで）を長年経営された点が評価されました。旭日小綬章は、日本人ですと、商工会議所会頭・市町村長経験者の方が頂ける章だそうです。受章記念パーティ等大変多忙の中で準備、来日頂きました。大変感謝です。

12月13日（水）の夕方18時過ぎに、名古屋駅へフレーRC会員3名と生徒6名をお出迎え。名鉄グランドホテルに

て、ホストファミリーのご紹介を兼ねた歓迎の食事会（25名）を開催しました。翌日14日（木）朝一番、蟹江町の蟹江町長を表敬訪問。愛知万博時に蟹江町は、モンゴルのホスト自治体で（フレンドシップ国）、後の首相も蟹江にいられていました。町長自身も何回かモンゴル訪問をされている等。この後、図書館や給食センターを見学した後、蟹江中学校へ、生徒達と訪問。日本の給食を食べた後、体育館で全校生徒前で歓迎セレモニーに臨みました。セレモニーは、プラスバンド部による、モンゴルの国歌の演奏で始まりました。次に生徒会による蟹江町の紹介、モンゴルの生徒達によるモンゴルの紹介を、お互いにパワーポイントで実施。その後お互いの国への質疑応答を実施して理解を深めました。セレモニーの後は、授業に参加。最初は3人ずつ2つのクラスに分かれて授業体験。（英語の特別授業）モンゴルの学生は全員英語がペラペラなので、むしろ蟹江の中学生にとって有意義な時間であったと思います。次に体育の授業。自己紹介ではモジモジしていた子が、イキイキしていました。最後は部活体験。『剣道部がいい』と急に言い出した子の為に、急遽対応頂いた先生方に感謝です。顧問の先生が出張中にも関わらず、こんなに柔軟な対応を頂けるとは思ってもみませんでした。蟹江町の前教育長である山田尊久さんはじめ、蟹江でのロータリアンの存在感の大きさのお陰です。この日の企画・コーディネイトは、山田尊久副会長でした。

この日の夜、各ホストファミリー宅へ子供たちをお送りし、ショートステイが始まりました。尚、この日の模様は、先程のクローバーTVの取材を受け放映されると共に、中日新聞尾張版にも掲載されました。

15日（金）は、海の無いモンゴルの子供たちに、海の体験をプレゼント。名古屋港水族館では、初めて見るペンギンやシャチに食い入るように見ていました。昼食は、伊藤正征さんの紹介でご案内で名古屋港を遊覧しながら船の上でとりました。あまりに一生懸命お世話をして頂いたので、子供たちに乗組員と間違えられていました。感謝です。この日の締めは、ナガシマスパーランド。絶叫マシンの連続に、大興奮のメンバー。子供達は、『今年1番の楽しい1日でした』と言ってくれました。ずぶぬれになりながら、この日の企画・コーディネイトを担当した板津青少年奉仕委員長、有難うございました。